

# 川瀬巴水

大田区立郷土博物館 特集展示

Kawase Hasui

伝統と革新



Takahashi Shotei

# 高橋松亭



川瀬巴水「千束池」『東京二十景』昭和3年作

高橋松亭「堀きり花菖蒲」明治42年～大正5年(個人蔵)

令和5(2023)年1月7日(土)～3月5日(日)

第一期:1月7日(土)～2月5日(日) 「川瀬巴水 名作とDigital作品」「花のある風景(前期)」

第二期:2月7日(火)～3月5日(日) 「川瀬巴水カレンダー展」「花のある風景(後期)」

会 場:常設展示室 馬込文士村コーナー

デジタル化作品協力:株式会社NTT ArtTechnology 株式会社アルステクネ

大田区立郷土博物館 〒143-0025 東京都大田区南馬込5-11-13 TEL:03-3777-1070

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、会期を変更する場合があります。

# 川瀬巴水 × 高橋松亭

大田区立郷土博物館 特集展示

Kawase Hasui

伝統と革新

Takahashi Shotei 高橋松亭

日本の美を代表する浮世絵の人気は、日露戦争以後、急速に衰退していきます。こうした状況を憂いた版元の渡邊庄三郎は、大正時代に新版画運動を提唱するのです。3つのテーマから成る本展では、大田区域内にも居住し、版画制作に打ち込んだ川瀬巴水と高橋松亭の作品を、浮世絵の制作を通じて培われた伝統技術の継承と、庄三郎の美学を出発点とした革新的な制作技術と表現の融合の観点から見つめ直します。

大田区では、株式会社NTT ArtTechnologyと連携し、同社のパートナーである株式会社アルステクネが所有する超高精細デジタル処理技術を用いることで、巴水作品の特徴を極限まで再現することに成功しました。第一テーマ「川瀬巴水 名作とDigital作品」では、大正時代の革新的版画制作技術と現代のデジタル処理技術の邂逅を通じて繰り広げられる多彩な巴水作品の世界をご覧いただきます。

巴水や松亭は一般に風景版画の絵師として知られていますが、花鳥の表現でも非凡な才能を發揮しました。第二テーマでは同時期開催の企画展「花咲くおおたの園芸史」に合わせ、彼らが描いた「花のある風景」作品を展示します。

当館で毎年販売している「川瀬巴水カレンダー」は巴水関連グッズの中でも売れ筋の商品です。第三テーマではカレンダー制作に使用した巴水の風景版画から選りすぐりの逸品をそのもととなる写生帖とともに展示します。

伝統技術を重んじながらも革新的な技術と表現への不断の挑戦によって生まれ出された郷土の版画絵師・川瀬巴水と高橋松亭の作品をお楽しみください。



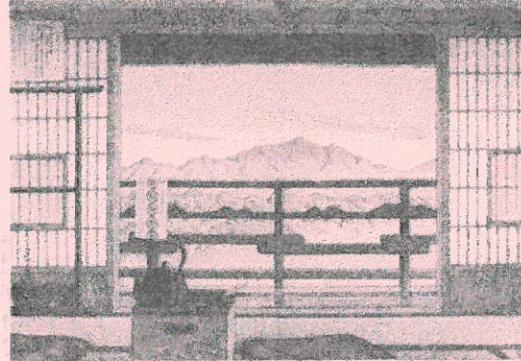
①



②



③



④

- ①川瀬巴水「菖蒲」  
昭和4年7月作 第一期展示  
②三自翁(高橋松亭)「根方」  
『雪月花』大正11年4月  
第一期展示  
③高橋弘明(松亭)  
「無題／牡丹に文鳥」  
大正15年 第二期展示  
(個人蔵)  
④川瀬巴水  
「湯宿の朝(塩原 新潟)」  
昭和23年 第二期展示

同時開催

企画展 花咲く おおたの園芸史

園芸関係資料などをもとに、明治時代から現代へと続く大田区の花づくりのあゆみをたどります。花卉の栽培と生産の研究を重ねてきた区内の花卉生産者たちの園芸史をぜひご覧ください。

令和5年1月7日(土)~3月5日(日)

会場:3階企画展示室

大田区立郷土博物館

Ota City Folk Museum

開館時間 午前9時から午後5時

休館日 月曜日(ただし1月9日は開館)

観覧料 無料

アクセス

- 都営地下鉄浅草線「西馬込駅」下車、東口または西口から徒歩約7分
- JR京浜東北線「大森駅」北口改札(山王方面)から  
東急バス4番乗り場「万福寺前」下車、徒歩約2分

